

わくわく(輪く和く)通信 Vol.1

平成25年5月

わくわく(輪く和く)通信とは・・・

輪(人と人の輪、クラブの輪)と**和**(みんなが和む場所)を広げていくことを目的として、広域スポーツセンターが発行するわくわくする定期広報誌のことで、総合型地域スポーツクラブに関する様々な情報を年間4回にわたって皆様に提供していきます。

総合型クラブとは・・・

地域の学校や公共スポーツ施設を拠点に地域が主体となって運営され、子供から高齢者の方まで、身近なところでスポーツや文化活動を気軽に楽しむことができるクラブです。クラブの活動により、地域のスポーツ・文化の活性化や、人とのつながりができることによる地域コミュニティの活性化が期待されています。現在山口県内では45のクラブが設立され、4のクラブが設立の準備をしています。



広域スポーツセンターについて

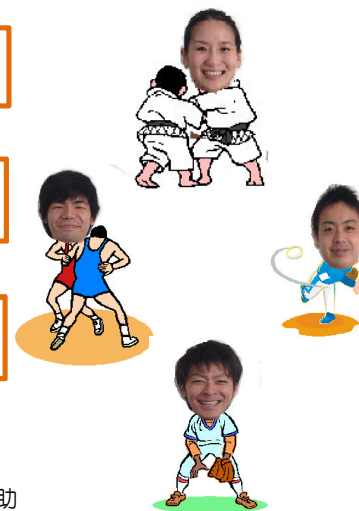
広域スポーツセンターとは、総合型地域スポーツクラブの創設・育成を支援している組織で、県内3地域(東部・中部・西部)に拠点を置いて活動しています。それぞれのセンターには、総合型スポーツコーディネーターという専任職員を配置して、各クラブへの巡回指導や実技指導を行っております。

やまぐち広域スポーツセンター

東部広域スポーツセンター(徳山大学)
コーディネーター: 近藤優子

中部広域スポーツセンター(山口県体育協会)
コーディネーター: 宮田大樹・中山祐太郎

西部広域スポーツセンター(東亜大学)
コーディネーター: 玉城克馬



■具体的な取組

- ・クラブや市町へのコーディネーターの派遣
- ・各種研修会等の開催
- ・総合型地域スポーツクラブフェスタの開催 など

■コーディネーターの活動

- ・クラブや市町への巡回訪問
- ・スポーツ教室等での指導、補助
- ・各種事業の実施のための作業 など

問い合わせ先

TEL: 083-933-4697 FAX: 083-933-4699
E-mail: nakayama.yuutarou@yamaguchi-sports.or.jp
E-mail②: miyata.daiki@yamaguchi-sports.or.jp

支援事業情報

- ・(公財)山口きらめき財団
【応募締切: 5月31日必着】
URL「<http://y-kirameki.or.jp/>」
- ・(公財)エネルギー文化・スポーツ財団(青少年主体の活動)
【応募締切: 6月20日必着】
URL「<http://www.gr.energia.co.jp/bunspo/index.html>」

※詳細については上記URLをご覧ください。

研修会情報

- ・クラブマネジャー養成講習会Ⅰ期
期日: 平成25年6月8日～9日
- ・クラブマネジャー養成講習会Ⅱ期
期日: 平成25年7月13日～14日

※参加申し込みについては、各市町生涯スポーツ主管課にご連絡ください。申し込みについては、5月中旬ごろから開始の予定です。

クラブの活動紹介

コミュニティスポーツ城南（田布施町）

「つくろう みんなで 元気な城南」を合言葉に、子どもから大人まで誰もがスポーツや文化活動に参加できるクラブとして平成24年3月にスタートした。設立後新たに始めた貯筋運動教室では、専門の講師のもとで、毎回約20名程度の会員が参加して和やかな雰囲気のもとで開催され、高齢者の参加者から「階段をスムーズに上れるようになった」、「ベッドから起き上がりやすくなった」といったような声が聞かれるなど教室開催の効果が早くも見られた。また、バウンスポールなどの手軽に楽しくできるニュースポーツにも積極的に取り組んでいる。各種のイベントでは、スポーツ少年団などとも連携しながら子どもから高齢者までの会員が、一緒に活動して交流を深めることができるなど、地域の多世代での交流が生まれるきっかけとなっている。

現在は、スポーツのみの活動となっているが、今後文化活動などにも取り組むことでさらに多くの地域住民が参画できるような環境を整えていき、城南地域の「元気」をつくっていく活動を展開していく。

【体カアップクラブの様子】



■会費[年]

中学生以下500円、高校生以上1,000円、家族2,000円

■活動種目

グラウンドゴルフ、バウンスポール、太極拳、バドミントン、卓球、ソフトバレーボール、体カアップクラブ、貯筋運動教室、各種イベント

菊川スポーツクラブ（下関市）

平成17年2月の合併をきっかけに、菊川地域の生活環境の向上を図るため「元気・健康・人づくり」を目標に掲げ、スポーツ少年団を母体に平成18年10月に設立された。従来のスポーツ少年団の活動に加えて、新たな子どもたちのスポーツ団体や大人向けのサークルなどが生まれ、子どもから高齢者まで様々な年代の602名の会員がスポーツに親しんでいる。多くの定期的な教室やサークル活動を開催しているが、中でも幼児の体育教室では2歳児～5歳児までの幼児を対象として、それぞれの発達段階に応じたプログラムで教室を開催しており、県内でも先進的な取り組みとなっている。その他にも、レノファ山口や山口きららマウントG、東亜大学バレーボール部などトップレベルの競技団体との連携を図った事業を開催するなど、多くの魅力的なプログラムを展開している。

今後も地域のニーズに合った新たな事業の展開などにより、菊川地域のスポーツ環境の整備をさらに進め、地域にとってなくてはならないクラブとして活動を行っていく。

【幼児体育教室の様子】



■会費[年]

小中学生1,500円、大人3,000円

団体10,000円※別途参加費が必要な種目あり、保険料含む

■活動種目

幼児体操、野球、バレーボール、スナッグゴルフ、水泳、陸上、卓球、ピラティス、剣道、サッカーなど

コミュニティスポーツクラブ右田（防府市）

平成23年3月、当時の右田体育協会のメンバーを中心として、「だれでも・いつでも・どこでも気軽に楽しくスポーツを」をスローガンに掲げ、防府市で初めての総合型地域スポーツクラブとして設立された。設立前2年間の準備期間中から、多くのプレ教室やイベントを開催し、充実した広報誌を発行するなどの活動が実を結び、設立時には約200名の会員が加入しての船出となった。現在も引き続き、7種目の定期的な教室や各種イベントを開催するなど、地域住民に気軽に楽しくスポーツができる場を提供していく中で、現在は約300名の会員で楽しく活動している。中でも、エアロビクス教室では、民間のフィットネスクラブから専門の講師を招き、中学生から大人まで様々な世代の会員が、充実したプログラムの中で毎週1回活動している。また、右田校区体育祭の開催や右田校区スポーツフェスタなどのイベントの開催では、スポーツを通じた地域住民の交流の場として、多くの参加のもとで盛大に開催され、地域になくてはならないイベントとなっている。

今後も地域住民の健康・体力づくりや地域間での交流を図っていくことにより、地域の活性化と発展につなげていくことができるような活動を継続して行っていきたいと考えている。

■会費[年]

大人1,000円、高校生500円、ファミリー1,200円

■活動種目

エアロビクス、グラウンドゴルフ、卓球、ウォーキング、バドミントン、ソフトバレー、スポンジテニス、各種イベント

【右田校区スポーツフェスタの様子】



tamaコラム

スポーツにおける審判は、それぞれのプレーに対してアウトやセーフなどの判定を下すことができる。それは勝敗を左右する大きな役割を担っている。

しかし、バドミントンには変わった審判の判定がある。それは「よく見えませんでした」という判定である。これは主審よりも線審が使うことが多いのだが、つまりシャトルがコートに入っているのかいないのか判定ができないということである。普通に考えれば誤審のようにも思えるが、正式な審判の判定として存在するのだ。バドミントンにおけるスマッシュはトップレベルになると時速300kmにも達し、ほかのスポーツに比べてシャトルも小さく、コートも狭い。そして動き回る選手の陰になって判定できないこともある。そのため「よく見えませんでした」という他のスポーツには見られない判定がある。

このようにスポーツも違った視点で見ると面白い。クラブ運営においても違った視点で見ると、新たな発見があるに違いない。

※計4回にわたってコラムを掲載します。お楽しみに！！